



船橋市議会議員（市民民主連合）

立憲民主党

浦田秀夫通信

号外
(2022年8月)

自宅 船橋市松が丘 3-49-2-207 TEL・FAX 047-466-6019

事務所 船橋市高根台 6-38-9 携帯 080-1074-4455

メール urata.hideo.1950@gmail.com ブログ・FB 浦田秀夫で検索

市から国・県への要望を聞く

出前立憲民主党を実施

市から国や県への要望をお聞きする出前立憲民主党が、7月20日に船橋市役所内で開かれ、立憲民主党からは野田佳彦衆議院議員、宮川伸元衆議院議員、野田剛彦県会議員、立憲民主党市議会議員らが出席、市側からは松戸徹市長や市幹部職員が出席しました。

お聞きした要望については、立憲民主党として県政、国政の場でその実現に努めるものです。

市からは、医療・介護・子育て支援・河川整備・道路整備・教育・漁業など29項目の要望を伺いましたが、主なものについてその概要を報告します。

医師・看護師の確保

千葉県の人口10万人当たりの医療施設従事者数は全国ワースト5位、小児科の医師数は全国ワースト2位。また、看護師についても各施設から看護師確保の困難さを聞いている。

市単独では医師・看護師の確保は困難である。地域住民が良質な医療を受けられるよう医療機関への財政的支援などを講じることを要望する。（国・県への要望）

国民健康保険への財政援助

国民健康保険は、加入者の所得水準が低い一方で、医療費水準が高いなど構造的な問題がある。被保険者の保険料負担が重い状況が続く中、財政運営は厳しい状況に置かれている。

国庫負担割合の引き上げや低所得者・子育て世帯に対する負担軽減を国の責任においてさらに拡充・強化すること。納付金の激変緩和措置の継続を要望する（国・県への要望）

介護人材の確保

介護人材不足は全国的な問題となっており2025年の介護人材の需給ギャップは22万人と見込まれている。介護人材の確保は緊急の課題となっており、処遇改善や介護人材を増やすための方策を推進することを要望する。

（国・県への要望）

児童相談所設置に係る

財政支援と人材の確保

児童相談所の令和8年4月開設を目指しているが、財源確保や専門的な人材確保が大きな課題となっている。国による支援が示されているが、十分とは言えない。

児童相談所の整備に要する費用について自治体の負担が増えないよう確実な財政措置、市が必要とする実務経験が豊富な専門的人材確保の支援を要望する。（国・県への要望）

子ども医療費助成制度の創設

子ども医療費助成制度は、各都道府県の制度の下、自治体独自の助成の上乗せや対象の拡充などで実施しているが、国において制度化されていないことから、対象年齢、自己負担金、所得制限など制度の内容に差異が生じ、地域間格差が生じている。

本制度は、少子化に歯止めをかける重要な施策であり、国の責務として子ども医療費制度を創設することを要望する。（国への要望）

子ども医療費助成制度の拡充

県の制度は、対象年齢は入院が中学3年生まで、通院が小学校3年生まで、自己負担金300円、所得制限ありとなっているが、入院・通院ともに高校3年生まで対象とすることを要望する。（船橋市は入院・通院とも中学3年生までが対象）（県への要望）

海老川調整池及び

飯山満川の早期整備

海老川水系では、台風などの大雨により度々浸水被害が発生しており、抜本的な治水対策を早急に実施することが求められている。

海老川上流地区では、組合施行による土地区画整理事業が進められており、市は事業の支援を行っている。

海老川の下流域住民の安心安全を確保するために海老川の川床掘削及び海老川調整池の暫定掘削、飯山満川の早期整備を要望する。

（県への要望）

主な国道道の整備促進

市内の地域に密接した国道県道は、慢性的な渋滞を生じている。この国道県道の渋滞を避けるために車両が市内の生活道路に流入し、市民の日常生活や経済活動に支障をきたしている。

慢性的な渋滞の解消や歩行者の安全を確保するために市内の地域に密接した国道県道の整備促進を要望する。

<整備促進を望む箇所>

主要地方道船橋我孫子線の4車線化

県道夏見小室線の道路拡幅や交差点改良

国道14号線の交差点改良

（県への要望）

スクール・サポート

スタッフの全校配置

学校における働き方改革としてスクール・サポート・スタッフが平成30年度から配置されている。学習プリントや配布物の印刷、会議の資料準備など、授業以外で教員が担っている業務を代行してもらい、超過勤務の削減や児童生徒と向き合う時間の確保につながっている。

令和2年度はコロナに伴う緊急措置で全て配置されたが、令和3年度は5名、令和4年度は21名の配置である。全校配置ができるようさらなる財政支援を要望する。

（国・県への要望）

三番瀬の青潮対策

令和3年度は青潮が4回発生した。青潮の発生は本市の取り組みで解決するものでなく、継続的な有機物、窒素、リンの総量規制が必要であると同時に、貧酸素水塊の発生源となっている海底窪地の埋め戻しや底泥を取り除くことが必要である。三番瀬の海洋生物、漁業資源の保全ができるよう、これらの対策について積極的に行うことを要望する（国・県への要望）

小西ひろゆきさんが3選

7月10日投票の参議院選挙千葉選挙区で、立憲民主党の小西ひろゆきさんが3選を果たすことができました。



皆様のご支援のおかげです。感謝申し上げます。小西ひろゆきさんは立憲民主党きっての論客です。その質問力、政策力、突破力で自民党政権を喝破していただきたいと思います。